



SLE と共に 生きる

(全身性エリテマトーデス)

SLE に罹患している成人の場合、現在の治療に加えて SLE に対する新しい経口薬の可能性を調べる治験に参加する資格があるかもしれません。

Cenerimod は、SLE の治療のために 1 日 1 回 1 錠服用する治験薬です。

OPUS 国際共同第 3 相プログラムは、米国食品医薬品局との協議を経てデザインされた試験です。このプログラムには 2 つの試験が含まれており、全世界で約 250 の病院や診療所で実施され、合計 840 名の SLE 成人患者が登録される予定です。

ご興味がある方は、医師にご相談ください。

治験実施医療機関：独立行政法人国立病院機構―東京医療センター―

担当医師：リウマチ膠原病内科―鈴木―勝也―

住所：東京都目黒区東が丘 2-5-1

電話番号／WhatsApp：03-3411-0111

電子メール：――

IRB 承認参照番号：

IRB：治験審査委員会

OPUS：SLE における S1P1 受容体経口薬（OPUS は「Oral S1P1 receptor modulation in SLE」の略語）

Cenerimod は、現在第 3 相臨床試験を実施中の治験薬です。いずれの国でも使用が認められていません。

現在、この治験の依頼者は Idorsia Pharmaceuticals Ltd.（以下、Idorsia）ですが、2024 年 3 月 18 日の時点で Viatris Inc.による Idorsia との世界規模での協力関係が締結しており、cenerimod も含まれていることから、依頼者は 2024 年中に Viatris に移管される予定です。

日本語 第 6.0 版、2024 年 7 月 12 日

Japanese Version 6.0; 12-Jul-2024

施設版作成日：2025 年 7 月 18 日

